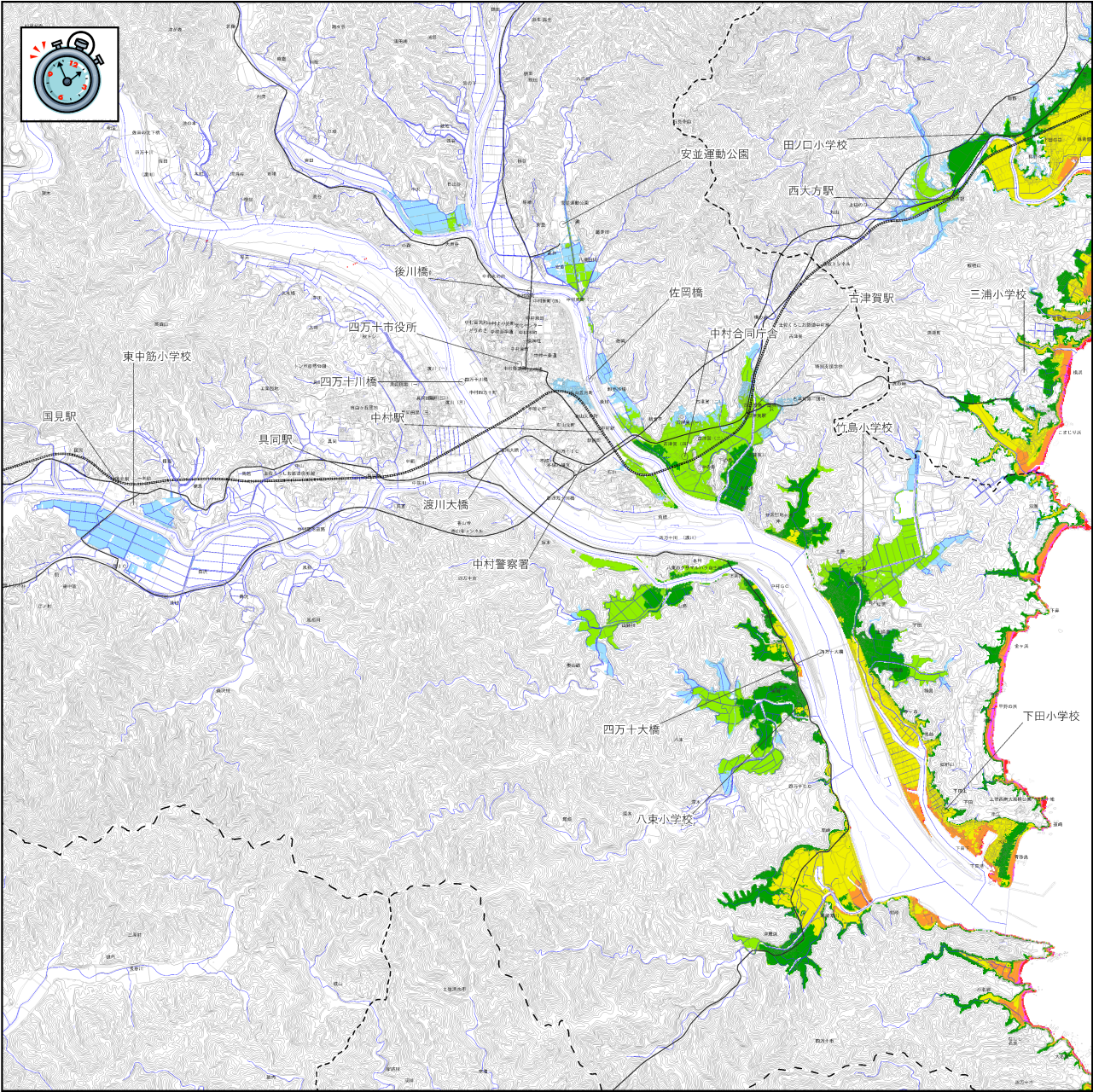
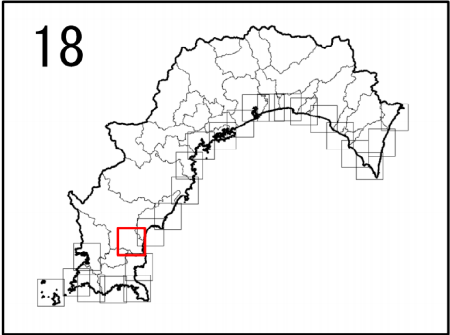


6－3 津波浸水予測時間図(浸水深30cm) 18 四万十市



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)を使用した。
(測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 7JHs 323)

到達時間(分)



【足を取られて動けなくなる高さの津波がやってくる時間が分かります】

- この図は足を取られて動けなくなる高さの津波(浸水深 30cm) がやってくる時間を示しています。
- 津波が来る前に水が入ってくる地域もあります。お住まいの地域がどのくらいの時間で浸水するかを確認しましょう。
- ただし、揺れにより倒壊した家屋で津波の方向が変わったり、道路を津波が「走る」ことで、この図で示した時間より早く到達する可能性があります。
- 繰り返しになりますが、津波が来る可能性がある沿岸域にお住まいの方は、動けるくらいの揺れになったらすぐに避難を開始しましょう。

その1「自助と共助で備える。あなたの命はあなた自身が守る！」

その2「想定にとらわれず、最善を尽くす！」

その3「取り組みに無駄はない、できることから実行を！」

注意事項

- 津波浸水予測時間は建物状況等によって、変化します。
 - この図は、最大クラスの津波による浸水予測時間を重ね合わせて示しています。
 - 土で築堤された堤防：地震後は堤防高さの75%が沈下し、津波が堤防を越流し始めた時点で「堤防高ゼロ」としています。
 - コンクリート構造の堤防(防波堤)：最大クラスの地震(L2)に対する耐震性評価結果を考慮し、各区間ごとに沈下量を設定しました。耐震性評価結果のない堤防については地震と同時に「堤防高ゼロ」としています。
- また、津波が越流し始めた時点で「堤防高ゼロ」としています。

